

平成28年度

事業報告書

平成28年 2月 1日から  
平成29年 1月31日まで

一般財団法人世界少年野球推進財団

## 1. 第26回世界少年野球大会 富山大会 参加者募集記者発表

平成28年3月7日(月)東京ドームホテル5階「吉祥の間」にて富山大会の全国枠参加者を募集する記者発表を開催した。参加記者は9名。公益財団法人日本野球連盟 野端 啓夫 専務理事が冒頭のあいさつを行い、財団事務局が大会概要及び募集要項について説明した。参加者募集期間は平成28年3月7日(月)から3月28日(月)まで。

## 2. 富山大会 第1回実行委員会

平成28年4月15日、高岡市役所会議室にて富山大会第1回実行委員会を開催した。

### 【議 題】

- (1) 富山大会実行委員会会則(案)について
- (2) 事務局規程(案)について
- (3) 組織委員会会則(案)について
- (4) 大会概要について
- (5) 事業計画(案)について
- (6) 収支予算(案)について
- (7) 大会スローガンについて

## 3. 富山大会開催記者発表

平成28年6月20日(月)、東京ドームホテル地下1F「オーロラ・ウエスト」の間で富山大会開催記者発表を行い、富山県 石井知事、高岡市 高橋市長、(公財)日本野球連盟 市野会長、日本プロフェッショナル野球組織 熊崎コミッショナー、(一財)世界少年野球推進財団 王理事長や、大会スポンサー各社代表らが出席した。参加した記者は28名。翌日の新聞8紙や、インターネット記事に掲載された。

## 4. 第26回世界少年野球大会 富山大会の開催

### (1) 大会趣旨

「野球を正しく全世界に普及・発展させると同時に世界の青少年に友情と親善の輪を広げる」という財団設立の趣旨を実現するとともに、「未来へつなぐ、笑顔と元気! 富山でPlay Ball!」をスローガンに、「子どもたちが、富山の地で開催されるこの大会での経験を通して世界中に友情と親善の輪を広げ、これからの未来を担ってほしい」という願いを込めて開催した。

(2) 期 日 平成28年8月17日(水)から8月25日(木)まで

(3) 主 催 一般財団法人世界少年野球推進財団  
富山県  
高岡市 射水市 氷見市 砺波市 小矢部市 南砺市  
公益財団法人日本野球連盟

平成28年度事業報告書

- (4) 実施主体 第26回世界少年野球大会 富山大会実行委員会
- (5) 主 管 世界野球ソフトボール連盟 (WBSC)
- (6) 後 援 総務省 外務省 厚生労働省 経済産業省 国土交通省  
スポーツ庁 公益財団法人全日本軟式野球連盟  
NHK NHKグローバルメディアサービス  
朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞社 北日本新聞社
- (7) 協 力 一般財団法人全日本野球協会  
公益財団法人全日本大学野球連盟  
日本プロフェッショナル野球組織 (NPB)  
アメリカ・メジャーリーグ・ベースボール (MLB)
- (8) 協 賛 アサヒ飲料株式会社 カシオ計算機株式会社  
一般財団法人自治総合センター  
ジャパンローヤルゼリー株式会社 セコム株式会社  
ソフトバンクグループ株式会社 大王製紙株式会社  
大正製薬株式会社 株式会社デザート 株式会社東京ドーム  
株式会社東芝 TOTO株式会社 ナガセケンコー株式会社  
西川産業株式会社 日本航空  
福岡ソフトバンクホークス株式会社 ミズノ株式会社
- (9) 協力団体・企業 えいへいじ緑清会 株式会社GABA  
JA全農たまご株式会社 株式会社千修  
株式会社中央軒煎餅 富山県ホンダ会  
日新航空サービス株式会社  
株式会社博報堂DYメディアパートナーズ  
北陸民法クラブ・福井 公益財団法人ミズノスポーツ振興財団  
雪印メグミルク株式会社
- (10) 参加国・地域 オーストラリア ブラジル カナダ 中華人民共和国  
中華台北 香港 インドネシア 大韓民国 オランダ  
ニューカレドニア ポーランド ロシア 南アフリカ  
アメリカ合衆国 日本 (15か国・地域)
- (11) 参加者宿舎 【野球教室】 高岡市二上まなび交流館  
【交流試合】 高岡市自然休養村管理センター (アッパレハウス)

## 平成28年度事業報告書

- (12) 会 場
- 【開・閉会式】 高岡西部総合公園野球場（ホールパーク高岡）
  - 【野球教室】 高岡西部総合公園野球場、多目的広場
  - 【国際交流試合】 ①高岡西部総合公園野球場  
②南砺市城南スタジアム  
③氷見運動公園野球場  
④富山県営新港野球場  
⑤小矢部野球場  
⑥砺波市野球場（となみちゅりっぷスタジアム）
  - 【各種パーティー】 ホテルニューオータニ高岡

- (13) 大会概要
- 世界13か国・地域から参加した少年少女125人が8つのグループに分かれて野球教室に参加して、WBSC選出のコーチたちから野球の基礎を学んだ。

また、中華台北と香港のチームを招待して、富山県内の12チームと国際交流試合を行った。

野球教室と国際交流試合は午前中に行われ、午後の交流行事では「世界遺産五箇山の合掌造り集落内見学」、「漁村文化体験」、「帆船海王丸見学」や、「ユニホック」「パークゴルフ」などのスポーツ体験をとおして、参加者同士や地元の方々と交流を図った。

※大会詳細については、別紙「富山大会報告書」に記載。

### 5. 富山大会第2回実行委員会

平成28年11月29日（火）ホテルニューオータニ高岡4F「瑞龍の間」にて富山大会第2回実行委員会を行った。

#### 【議 題】

1. 事業報告について
2. 収支決算について
3. 決算余剰金の取り扱いについて

余剰金 12,057,317円（平成28年11月29日時点の見込額）  
これについては、富山県、主催6市及び当財団の負担率によって按分し、財団分に関しては、今後の世界大会や野球教室など、財団の目的を達成するために使用することとする。

4. 会計事務の委任

実行委員会以降に発生した会計事務は、大会実行委員会事務局長に委任する。  
（富山大会最終決算余剰金は13,474,810円）

## 5. 組織委員会及び実行委員会の解散

同大会の精算手続きが終了した時点をもって解散する。

(平成29年3月7日、同大会に関する精算手続きが終了し、本大会組織委員会及び実行委員会を解散した。)

## 6. 少年野球教室、指導者講習会の開催

### (1) JA全農WCBF少年野球教室 \*平成5年から毎年開催

全国農業協同組合連合会(JA全農)が特別協賛し、当財団が主催して毎年開催している野球教室。全国農協食品株式会社と全農パルライス株式会社、JA全農青果センター株式会社、JA全農たまご株式会社、JA全農ミートフーズ株式会社、全農チキンフーズ株式会社、雪印メグミルク株式会社の7社の協賛を得ている。

今期中は下記の日程で6回行った。教室では講師のプロ野球OBが小中学生に投げる、捕る、打つ、走る、の基本を指導、少年野球指導者には正しい練習方法や指導方法などを教えた。また、トレーナーによる正しいトレーニング方法の指導や、保護者を対象とした管理栄養士による栄養学教室を併せて開催した。

#### 1) 三重県名張市

期 日 平成28年5月14日(土)

会 場 メイハンスタジアム(名張市民球場)

講 師 王 貞治

投 手: 西崎 幸広(日本ハムOB) 捕 手: 里崎 智也(ロッテOB)

内野手: 関本 賢太郎(阪神OB) 外野手: 屋鋪 要(巨人OB)

トレーナー: 石川 慎二(NSCA認定パーソナルトレーナー)

管理栄養士: 海老 久美子(立命館大学スポーツ健康科学部教授)

参加者 選手129名 指導者36名 栄養学教室22名

#### 2) 青森県五所川原市

期 日 平成28年5月28日(土)

会 場 つがる克雪ドーム

講 師 投 手: 西崎 幸広

捕 手: 市川 和正(横浜OB)

内野手: 関本 賢太郎

外野手: 和田 一浩(中日OB)

トレーナー: 石川 慎二

管理栄養士: 阿部 菜奈子(LAC-U所属管理栄養士)

参加者 選手211名 指導者35名 栄養学教室23名

#### 3) 広島県尾道市

期 日 平成28年7月9日(土)

会 場 長者原スポーツセンター

## 平成28年度事業報告書

講師 投手：北別府 学（広島OB） 捕手：里崎 智也  
内野手：関本 賢太郎 外野手：屋鋪 要  
トレーナー：石川 慎二  
管理栄養士：阿部 菜奈子  
参加者 選手145名 指導者38名 栄養学教室27名

### 4) 茨城県ひたちなか市

期 日 平成28年7月30日（土）  
会 場 ひたちなか市民球場  
講師 投手：川口 和久（巨人OB） 捕手：市川 和正  
内野手：宮本 慎也（ヤクルトOB） 外野手：緒方 耕一（巨人OB）  
トレーナー：石川 慎二  
管理栄養士：阿部 菜奈子  
参加者 選手142名 指導者31名 栄養学教室34名

### 5) 京都府福知山市

期 日 平成28年10月8日（土）  
会 場 福知山市民運動場 野球場  
講師 投手：西崎 幸広 捕手：里崎 智也  
内野手：山崎 武司（中日OB） 外野手：屋鋪 要  
トレーナー：石川 慎二  
管理栄養士：阿部 菜奈子  
参加者 選手155名 指導者47名 栄養学教室24名

### 6) 熊本県人吉市

期 日 平成28年11月19日（土）  
会 場 人吉スポーツパレス  
講師 投手：西崎 幸広 捕手：市川 和正  
内野手：緒方 耕一 外野手：柴原 洋（ソフトバンクOB）  
トレーナー：鈴木 拓哉（NSCA認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト）  
管理栄養士：海老 久美子  
参加者 選手119名 指導者19名 栄養学教室23名

### (2) 三井ゴールデン・クラブ野球教室 \*平成22年から毎年開催

「子どもたちが怪我をせず、大好きな野球に一生懸命取り組んで、長くプレーできるように」という願いを込めて、少年野球の指導者に正しい練習方法や指導方法を、実技と講義を通して身につけるとともに、野球理論を理解してもらうのを目的とした野球教室。年間を通して優れた守備をしたセ・パ両リーグの選手たちに毎シーズン後「三

## 平成28年度事業報告書

井ゴールデン・クラブ賞」を贈っている三井広報委員会（三井グループ企業など25社で構成）が主催で、当財団は特別協力。講師は全員、三井ゴールデン・クラブ賞の受賞者。平成28年度は次の2回行った。

### 1) 兵庫県神戸市

期 日 平成28年3月12日（土）  
会 場 あじさいスタジアム北神戸  
講 師 投 手：西崎 幸広                      捕 手：大矢 明彦（ヤクルトOB）  
          内野手：宮本 慎也                      外野手：屋鋪 要  
          トレーナー：石川 慎二  
参加者 指導者98名

### 2) 北海道札幌市

期 日 平成28年10月1日（土）  
会 場 つどーむ  
講 師 投 手：西崎 幸広                      捕 手：大矢 明彦  
          内野手：宮本 慎也                      外野手：稲葉 篤紀（日本ハムOB）  
          トレーナー：石川 慎二  
参加者 指導者70名

### (3) 大正製薬野球教室

大正製薬と当財団との共催による、小学生を対象にした野球教室。毎年1回春に開催している。平成28年度は中野リトルリーグの所属選手がプロ野球OBの指導のもと、野球技術を学んだ。

期 日 平成28年4月2日（土）  
会 場 所沢市 中野リトルリーグ専用グラウンド  
講 師 投 手：川口 和久  
          内野手：田野倉 利男（中日OB） 外野手：屋鋪 要  
参加者 選手55名

### (4) 愛媛大会フォローアップ事業 愛媛県・WCBF野球教室

平成26年夏に行った第24回世界少年野球大会愛媛大会のフォローアップ事業（合計3回中、最後の1回）として中予地域 松山市で野球教室を開催した。本教室は、松山市北条スポーツセンター野球場の落成記念事業の一環として開催された。9日（土）の野球教室前に行われた落成記念式典には、松山市 野志市長をはじめ、市議会関係者や野球関係者など多くの方々が参加し、当財団講師による始球式も行われ、会場を盛り上げた。

## 平成28年度事業報告書

期 日 平成28年4月 9日(土) 小学生対象  
10日(日) 中学生対象  
会 場 松山市北条スポーツセンター野球場  
講 師 投 手：川口 和久 捕 手：里崎 智也  
内野手：宮本 慎也(※9日のみ) 外野手：緒方 耕一  
参加者 9日 小学生212名 指導者38名  
10日 中学生191名 指導者24名

### (5) 千葉大会フォローアップ事業

平成27年夏に開催した第25回世界少年野球大会千葉大会のフォローアップ事業として、大会開催地の成田市にて2日間に渡り、野球教室や、指導者講習会、トークショー、栄養学教室を行った。また、2日目にはベースボールフェスティバルと題し、JFE東日本野球部による低学年向けの野球教室、ストラックアウト等の野球体験、ニュースポーツ体験、千葉ロッテマリーンズ チアリーディングチームMスプラッシュによるダンス教室等を盛り込んだベースボールイベントを開催した。

#### ① 野球教室・指導者講習会

期 日 平成28年11月26日(土) 9:30~15:00 中学生  
27日(日) 9:30~15:00 小学生  
会 場 千葉県成田市 ナスパ・スタジアム  
講 師 投 手：川口 和久 捕 手：里崎 智也  
内野手：篠塚 和典(巨人OB) 外野手：緒方 耕一  
トレーナー：鈴木 拓哉  
参加者 26日(土) 選手108名 指導者 9名  
27日(日) 選手108名 指導者41名  
メディア 広報なりた、成田ケーブルテレビ、成田エリア新聞、千葉テレビ  
ケーブルネット296、ビデオルポ成田

#### ② トークショー

期 日 平成28年11月26日(土) 18:30~20:00  
会 場 千葉県成田市 成田市文化芸術センター スカイトウンホール  
ゲスト 野球教室講師 上記4名  
司 会 こなつ(千葉ロッテマリーンズ イベントMC)  
観覧者 157名



## 平成28年度事業報告書

### ③ 栄養学教室

期 日 平成28年11月27日(日) 10:30～12:00  
会 場 千葉県成田市 大栄B&G海洋センター 武道場  
講 師 海崎 彩(立命館大学 総合科学技術研究機構 客員研究員、管理栄養士)  
参加者 36名(野球教室参加選手の保護者など)

### ④ ベースボールフェスティバル

期 日 平成28年11月27日(日) 10:00～14:00  
会 場 千葉県成田市 大栄運動場  
内 容 ・低学年向け野球教室  
講 師 JFE東日本野球部  
参加者 子ども71名、保護者等71名  
・キッズダンス教室  
講 師 Mスプラッシュ  
参加者 子ども13名、保護者等13名  
・野球体験 (ティーバッティング、ストラックアウト、スピードガン)  
・ニュースポーツ体験 (ディスクッター、スカットボール、ディスクゴルフ)  
・露店 (食べ物各種)  
※一般来場者数は112名  
メディア ケーブルネット296、エリア新聞、ビデオルポ成田

## 7. 会報の発行事業

当財団の活動状況や事業内容、財団設立の目的、理念などを幅広く広報するため、会報第47号及び第48号を発行した。

- 【様 式】 B5版 カラー印刷
- 【発行部数】 各5,000部
- 【発行日】 第47号 平成28年 6月1日付  
第48号 " 12月1日付
- 【内 容】 第47号 第26回世界少年野球大会富山大会概要  
第25回世界少年野球大会千葉大会参加者感想  
全国少年野球教室実施報告、他  
第48号 第26回世界少年野球大会富山大会実施報告  
全国少年野球教室実施報告、他
- 【配布先】 関係機関、団体 協賛企業 寄付者  
WCBF会員(個人、法人、構成団体)  
マスコミ 関係官庁 野球団体 大会参加者など

## 8. グッズ等の企画、製造、販売事業

当財団が行っている、大人から子どもまで幅広い年齢層に人気があるサンリオキャラクター・ハローキティを生かしたプロ野球球団のぬいぐるみやキーホルダー、タオルなどのグッズ販売を本年も実施した。

昨年より売上げが減少したが、利益は昨対を維持する結果となった。特に日本ハムファイターズが女性に野球普及をさせる目的とした「Fighters for Girls Days」企画で、球団・サンリオ・当財団が協力し、ハローキティとの共同イベントの開催が実現。通常商品から限定商品まで幅広く販売した。中でも、限定ハローキティTシャツ付きチケットの発売や、ハローキティ オープンテラス（球団負担）の開催は小さな子どもから大人の女性まで大変喜ばれ、大盛況だった。その結果、日本ハムファイターズの売上げが昨年を大きく上回る結果となった。

また、セ・リーグ優勝した広島カープ商品が好調で、東京ドームでの売上げも昨年を上回る結果となった。一方、成績が振るわなかった要因で、中日ドラゴンズ、楽天イーグルス、オリックスバファローズの売上げが昨年を大きく下回る結果となった。

## 9. 新規会員確保への業務

昨年度に引き続き、当財団の運営を安定させるため、関係団体や個人を通じて会員協力を呼びかけた。

法人会員は若干増だったが、個人会員は長期未入金での自動退会者が増え、31件減となった。

増減は下記の表を参照。

	H27.3	H28.3	H29.3	前回増減
法人会員	63件	67件	71件	4件
個人会員	526件	523件	492件	▲31件

## 10. その他

平成28年3月22日 平成28年度第1回定時理事会開催

平成28年4月13日 平成28年度第1回定時評議員会開催

平成29年1月23日 平成28年度第2回理事会

平成29年1月24日付 平成28年度第2回評議員会（みなし決議通知）

1月31日付 評議員全員一致で決議があったとみなされた日

## 平成28年度事業報告書

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成29年3月

一般財団法人世界少年野球推進財団